

明神谷～奥の滝沢～大根沢山～西河内～信濃俣河内

2006年11月3日～5日

吉田晴夫

コースタイム

11/3 入溪(8:40)→オウダ沢(12:30)→アザミ沢手前天場:C1(16:00)

11/4 C1(7:30)→アザミ沢出合(7:50)→奥の滝沢出合(8:40)→

二俣(11:30)→大根沢山(14:15)→西河内コンタ1400m:C2(17:00)

11/5 C2(8:20)→畑薙ダム(12:40)

明神谷

取水口までは左岸に道がある。長いゴーロに時々淵や滝が出てくる。夏ならば胸まで浸かったり泳いだりして突破するのであろうが、この時期では高巻くしかないので時間がかかった。

奥の滝沢

出合から切れ目なく滝が連続するがほとんどが登れるので快適。高巻きもそれ程困難さはない。ただ、脆い岩や枯れ木が多いので注意がいる。

大根沢山

頂上付近は広い平坦地となっていてどこがピークなのか分かりづらい。北西に伸びる尾根を辿る。尾根上には時々踏み跡やテープが見られた。

西河内～信濃俣河内

西河内に降りられるコルと思われるところから下降したが悪いガレ場に出てしまい2ピッチの懸垂を強いられた。一つ先のこぶを越えてから下降すれば簡単に降りられたのではないかと思う。紅葉が綺麗な信濃俣河内の広い河原を歩いていくと上空に崩れた吊り橋が見えてきた。林道への登り口が近いと思われるので見逃さないように注意して歩いたが、見つけれないままバックウォータまで来てしまった。前方には吊り橋が見えるが、ここから先は進めないので右側の斜面を強引に登って林道にでた。



左：奥の滝沢 右：大根沢山